UNIVERSITY OF TOYAMA 富山大学

ぜひ本学の学生・
教職員と一緒に
キャンパスライフを
ご体験ください。

富大生と一緒に学びませんか？

平成30年度 前学期

富山大学
オープン・クラス

受講生募集要項

富山県民生涯学習カレッジ連携講座

オープン・クラスとは？

富山大学では、「オープン・クラス」と称して、学生のための通常の授業を地域の皆様に公開し、学びの場を広く提供しています。

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

平成 30 年度前学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス 高岡キャンパス		杉谷キャンパス
	クォーター制※	セメスター制※	セメスター制※
授　　業	4月11日(水)～6月1日(金) 6月11日(月)～7月30日(月) ＊一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。	4月11日(水)～7月30日(月) ＊一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。	
補　　講	6月4日(月)～6月8日(金) 7月31日(火)～8月6日(月) （授業+補講） ＊科目によって異なる場合があります。担当教員の指示に従ってください。	7月31日(火)～8月6日(月) ＊科目によって異なる場合があります。担当教員の指示に従ってください。	
注　　意	＊5月2日(水)は月曜日の授業を行います。		

※　セメスター制　　２学期制（前期・後期とし、各期終了後、補講、試験を行う。）
※　クォーター制　　４学期制（期間を４つに分け、各期間の間に授業・補講、試験を行う。）

授　業　時　間

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜1限 （6限）	夜2限 （7限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、各学部及び教養教育（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をますます深めようとするものです。

大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目については、引き続きハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として実施します。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生（注１）として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注１）「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

富山大学のオープン・クラスについて

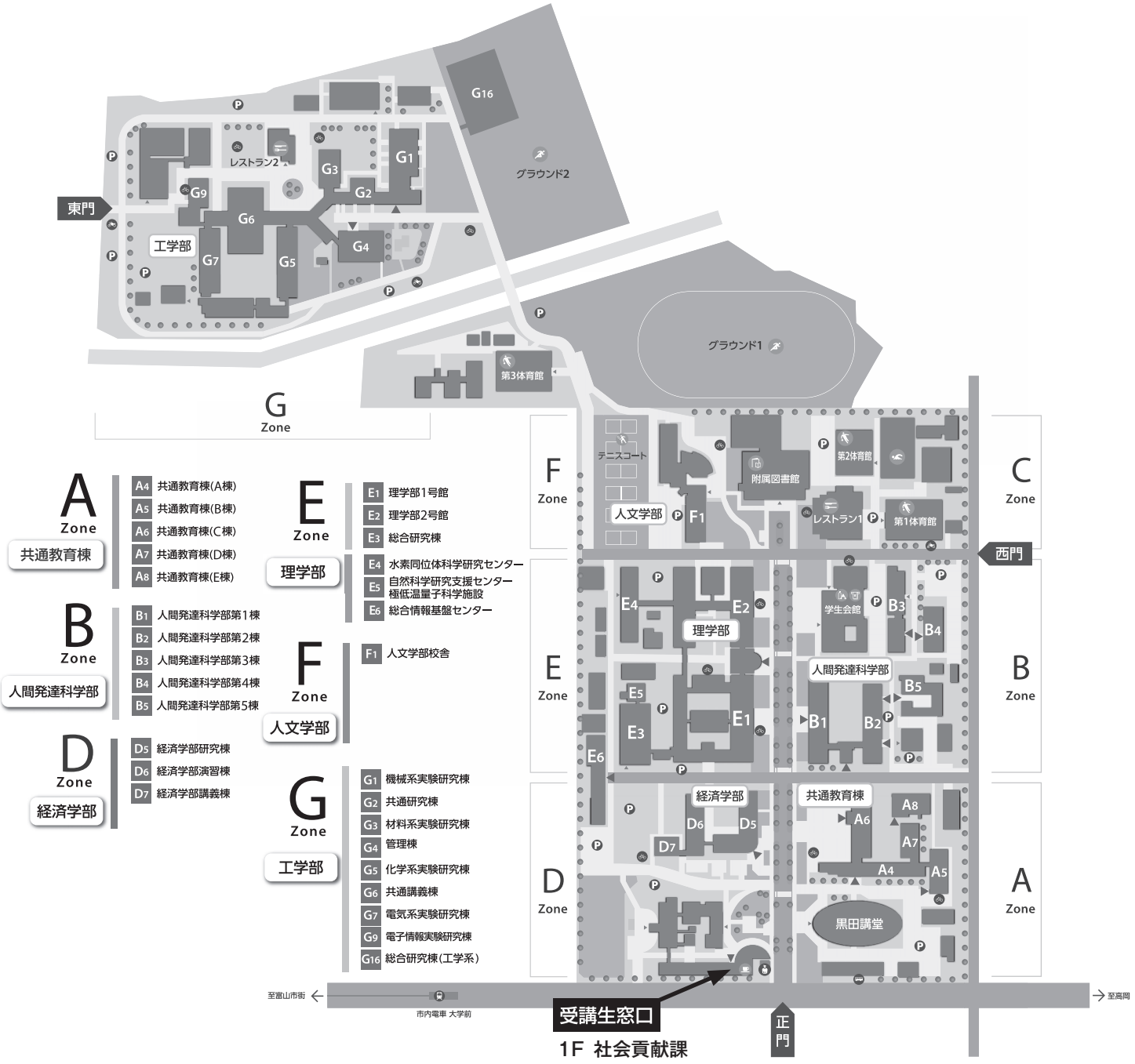
五福キャンパス
Ⅰ　実施形態 …… 4
Ⅱ　受講手続 …… 5
Ⅲ　受講に際して …… 6
Ⅳ　その他 …… 7
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育
・教養教育（五福）…… 8
○専門科目
・人文学部 …… 10
・人間発達科学部 …… 13
・経済学部 …… 15
・理学部 …… 17
・工学部 …… 20
・都市デザイン学部 …… 23
○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））
・大学院人間発達科学研究科 …… 24
・大学院経済学研究科 …… 25
・大学院理工学教育部（理学領域）…… 26
・大学院理工学教育部（工学領域）…… 28

高岡キャンパス
Ⅰ　実施形態 …… 32
Ⅱ　受講手続 …… 33
Ⅲ　受講に際して …… 34
Ⅳ　その他 …… 35
オープン・クラス授業科目一覧
○専門科目
・芸術文化学部 …… 36

杉谷キャンパス
Ⅰ　実施形態 …… 38
Ⅱ　受講手続 …… 39
Ⅲ　受講に際して …… 40
Ⅳ　その他 …… 41
オープン・クラス授業科目一覧
○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））
・大学院医学薬学教育部（医学領域）…… 42

受講希望調書 …… 43

五福キャンパス



<五福キャンパス受講生窓口>

富山大学　社会貢献課

〒930-8555　富山市五福3190

TEL　076－445－6956　FAX　076－445－6033

月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P 8 ～ P28 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、ご参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。五福キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

なお、受講手続や受講料は、学部等の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受け付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープンクラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 30 年４月 11 日（水）～平成 30 年７月 30 日（月）**です。

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成 30 年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。

また、学期末の試験等は課しません。

全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

(県民カレッジの単位認定)

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

(受講希望調書受付期間)

1　**平成 30 年3月 14 日（水）から3月 27 日（火）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出をお願いいたします。

(受講希望調書の提出)

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を下記五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいは FAX でお送りください。郵送・FAX の場合は、受付期間最終日必着とします。

富山大学　社会貢献課
〒 930-8555　富山市五福 3190
ＴＥＬ　076 － 445 － 6956　ＦＡＸ　076 － 445 － 6033
月曜日から金曜日の８:30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意願います。

(受講の試聴期間)

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

試聴期間：平成 30 年４月 11 日（水）～４月 24 日（火）

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意願います。

(受講科目の登録)

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。
授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円（税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、予めご了承ください。
また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。
なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する可能性がありますのでご注意ください。
また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、五福キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に施錠した上で停めてください。これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○　教養教育
　　学務課　教養教育支援室　　電話 076-445-6031

○　人文学部
　　人社系学務課　人文学部担当　　電話 076-445-6138

○　人間発達科学部、人間発達科学研究科
　　人社系学務課　人間発達科学部担当　　電話 076-445-6261

○　経済学部、経済学研究科
　　人社系学務課　経済学部担当　　電話 076-445-6409

○　理学部、理工学教育部（理学領域）
　　理工系学務課　理学部担当　　電話 076-445-6546

○　工学部、理工学教育部（工学領域）
　　理工系学務課　工学部担当　　電話 076-445-6701

○　都市デザイン学部
　　理工系学務課　都市デザイン学部担当　　電話 076-445-6698

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部等の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	国家と市民	八　百　章　嘉	月・1	C22	5名	A	
2	日本文学	小　谷　瑛　輔	月・1	C13	5名	B	全体の前で発表、発言して頂く機会がありますので、そのつもりでご参加ください。
3	西洋の歴史と社会	大　西　吉　之	月・3	C13	3名	A	10分程度の学生向け小テストが5－6回あり、その間は待っていただくか、先にお帰りいただくことになります。
4	基礎化学－E	星　野　一　宏	月・3	D11	3名	A	
5	外国文学	佐　藤　真基子	月・3	C12	5名	A	
6	こころの科学	坪　見　博　之	月・5	C12	3名	A	パソコン使用（Moodle 使用）授業資料を Moodle で配布します
7	生命科学入門	谷　井　一　郎	木・4	杉谷C 202	5名	A	杉谷キャンパスで開講します。7,300 円
8	現代社会論	藤　本　　武	月・3	D22	10名	A	
9	基礎物理学A	喜久田　寿　郎	月・4	D11	5名	A	
10	人間と倫理	田　畑　真　美	火・4	C11	3名	B	
11	基礎化学－B	杉　森　　保	火・3	D22	5名	B	パソコン使用（Moodle 使用）
12	基礎化学－B	杉　森　　保	水・3	C12	5名	B	パソコン使用（Moodle 使用）
13	外国文学	赤　尾　千　波	火・4	C11	1名	B	激しく動いたり輝いたりする画像を見ることがあります。
14	化学物質の世界	倉　光　英　樹	火・5	B21	若干名	A	
15	基礎生物学－B	磯　部　正　治	火・3	D12	5名	A	高等学校の化学を十分理解できる方の受講が望ましい
16	日本の歴史と社会	鈴　木　景　二	水・1	C11	5名	A	
17	地域の経済と社会・文化	根　岸　秀　行	水・1	C12	3名	A	
18	物理学序説Ⅰ	栗　本　　猛	木・2	C12	5名	A	パソコン使用（Moodle 使用）
19	産業と経済を学ぶ	小柳津　英　知	火・3	C22	5名	A	指定の参考書は必ず入手
20	はじめての経済学	山　田　潤　司	水・2	C21	3名	A	
21	微分積分Ⅰ－B	松　島　紀　佐	木・2	C11	5名	B	
22	線形代数Ⅰ－A	石　山　達　也	金・1	C12	10名	A	
23	微分積分Ⅰ－D	渡　邊　　了	木・2	C11	3名	A	毎回小テストがあります
24	微分積分Ⅰ－A	菅　野　　憲	木・3	C12	10名	A	パソコン使用 （Moodle 使用）
25	西洋の歴史と社会	徳　橋　　曜	火・4	C12	5名	A	
26	経営資源のとらえ方	森　口　毅　彦	水・1	C13	5名	A	
27	基礎物理学A	保　田　俊　行	月・4	D12	5名	A	
28	解析学－A	笹　野　一　洋	月・5、 水・5	C21	若干名	A	13,300 円
29	解析学－B	笹　野　一　洋	金・1	杉谷C 大講義室	若干名	A	杉谷キャンパスで開講します。

学部等名：教養教育

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
30	線形代数Ⅰ－C	西　村　克　彦	金・2	C12	5名	A	
31	美術	隅　　敦	火・1	C12	若干名	A	
32	物理の世界	柿　崎　　充	月・1	C11	5名	A	
33	物理学Ⅰ－B	吉　田　勝　一	火・5	D22	10名	A	
34	物理学Ⅰ－B	吉　田　勝　一	水・4	C11	10名	A	
35	現代社会論	橋　本　　勝	月・1	C21	3名	A	学生に混じってグループ活動をして頂くことになり、グループの学生との調整で別の日時に集まることがあります。
36	日本の歴史と社会	熊　谷　隆　之	月・4	C11	5名	A	
37	化学物質の世界	柘　植　清　志	水・2	C22	5名	A	
38	線形代数Ⅰ－B	本　田　和　博	火・4	D21	5名	B	
39	市場と企業の関係	坂　田　博　美	月・2	C21	3名	A	
40	現代と教育	新　夕　義　典	水・2	C11	30名 (少ない方がよい)	A	
41	生物圏環境科学概論	横　畑　泰　志	木・3	C13	若干名	A	受講生が非常に多い場合は、教室の収容力によって制限が必要な場合があります。
42	生命の世界	田　端　俊　英	火・3	D21	5名	A	
43	微分積分Ⅰ－C	並　木　孝　洋	金・3	工学部 34講義室	5名	A	工学部棟で開講します。
44	生命の世界	髙　﨑　一　朗	月・5	D12	5名	A	
45	微分積分Ⅰ－A	角　畠　　浩	木・1	C12	5名	A	
46	哲学のすすめ	池　田　真　治	火・2	C12	5名	B	
47	市民生活と法	香　川　　崇	火・3	C13	5名	A	
48	日本の歴史と社会	高　橋　浩　二	火・5	C11	3名	A～B	
49	哲学のすすめ	永　井　龍　男	月・5	C11	5名	A	
50	地球と環境	楠　本　成　寿	火・1	C12	若干名	A	
51	国家と市民	秋　葉　悦　子	火・4	C21	10名	B	
52	生活の科学	堀　江　秀　夫 堀　　祐　治	月・3	D12	5名	A	
53	市民生活と法	福　井　　修	火・1	C21	5名	A	
54	言語表現	佐　山　三千雄	火・4	D12	10名	A	
55	現代と教育	仲　嶺　政　光	月・3	C11	10名	A	
56	はじめての経済学	唐　渡　広　志	火・2	C13	3名	A	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部等名：人文学部

＊教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	哲学概論	永　井　龍　男	月・2	未定	3	A	
2	西洋思想史	永　井　龍　男	火・2	未定	3	B	
3	西洋古典語	永　井　龍　男	木・5	未定	2	B	
4	哲学演習	永　井　龍　男	金・4	未定	2	C	
5	西洋思想史	池　田　真　治	金・3	未定	若干名	B	
6	哲学演習	池　田　真　治	火・5	未定	若干名	C	
7	倫理思想	澤　田　哲　生 田　畑　真　美 松　崎　一　平	火・3	未定	3	B	
8	東洋思想史	田　畑　真　美 末　岡　　宏 鈴　木　信　昭	木・3	未定	3	B	国際文化特殊講義と同時開講です
9	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・4	未定	4	C	
10	人間学特殊講義	澤　田　哲　生	木・2	未定	5	B	
11	言語学概論Ⅱ	呉　人　　恵	月・2	未定	3	B	
12	言語学特殊講義D	樋　野　幸　男	木・4	未定	5	B	
13	音声学Ⅰ	安　藤　智　子	火・3	未定	3	B	
14	言語学特殊講義	安　藤　智　子	火・5	未定	3	C	
15	心理学概論Ⅱ	黒　川　光　流 喜　田　裕　子 坪　見　博　之	金・2	未定	5	A	
16	心理学特殊講義	坪　見　博　之	月・2	未定	3	C	
17	史学概論	鈴　木　景　二 澤　田　　稔 入　江　幸　二	月・2	未定	5	B	
18	日本史特殊講義	鈴　木　景　二	月・3	未定	5	B	
19	日本史概説Ⅱ	熊　谷　隆　之	金・2	未定	5	B	
20	古文書学実習	熊　谷　隆　之	木・4	未定	5	B	
21	西洋史概説Ⅰ	入　江　幸　二	月・1	未定	5	A	
22	西洋史特殊講義（1）	南　　祐　三	月・3	未定	5	B	
23	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・1	未定	3	B	
24	国際関係論特殊講義	林　　夏　生	水・1	未定	若干名	B	
25	社会文化特殊講義	伊　藤　智　樹	水・2	未定	若干名	B	
26	人文地理学演習	大　西　宏　治	木・3	未定	2	C	

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
27	人文地理学特殊講義	大　西　宏　治	火・4	未定	10	B	
28	文化人類学演習１	藤　本　　武	火・4	未定	若干名	B	
29	外国語演習（中国語）	末　岡　　宏	木・2	未定	5	B	
30	中国文化演習	齊　藤　大　紀	月・2	未定	5	B	
31	日本語学講読	小助川　貞　次	火・2	未定	若干名	B	
32	日本語学特殊講義	小助川　貞　次	月・2	未定	若干名	C	
33	日本文学特殊講義	小　谷　瑛　輔	木・4	未定	10	C	
34	朝鮮言語文化特殊講義	和　田　とも美	金・3	未定	3	B	
35	中国言語文化特殊講義	森　賀　一　恵	木・1	未定	2	B	
36	中国言語文化演習	大　野　圭　介	火・4	未定	若干名	B	現代中国語を最低１年間学習済みであることを前提に授業を行う。
37	中国言語文化講読	大　野　圭　介	水・2	未定	若干名	B	現代中国語を最低１年間学習済みであることを前提に授業を行う。
38	英米言語文化講読Ⅰ	大工原　ちなみ	水・1	未定	３人程度	B	
39	英米言語文化講読Ⅱ	大工原　ちなみ	水・2	未定	３人程度	C	
40	英米言語文化講読Ⅰ	恒　川　正　巳	月・2	未定	3	B	
41	英米言語文化演習Ⅱ	恒　川　正　巳	月・5	未定	3	C	
42	英語学講読Ⅱ	奥　村　　譲	金・3	未定	3	C	
43	ドイツ文学史	宮　内　伸　子	火・1	未定	3	B	
44	ドイツ言語文化特殊講義	黒　田　　廉	木・4	未定	3	B	事前に面接を行う
45	ドイツ言語文化演習Ⅱ	黒　田　　廉	月・4	未定	3	C	事前に面接を行う
46	ドイツ言語文化講読Ⅰ	黒　田　　廉	水・1	未定	3	B	事前に面接を行う
47	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・3	未定	2	B	
48	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング　ツォウベク	水・2	未定	2	C	
49	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（1）	ヴォルフガング　ツォウベク	火・4	未定	2	B	
50	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・2	未定	2	B	
51	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（1）	ヴォルフガング　ツォウベク	火・2	未定	2	C	
52	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング　ツォウベク	金・3	未定	2	C	
53	フランス文化論	中　島　淑　恵	水・2	未定	若干名	B	
54	フランス言語文化講読	中　島　淑　恵	火・5	未定	若干名	B	フランス語のレベルを確認するため、面接を行います。

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
55	ロシア言語文化演習Ⅱ	中　澤　敦　夫	木・3	未定	5	C	
56	ロシア言語文化講読Ⅰ	中　澤　敦　夫	木・4	未定	5	B	
57	ロシア文学史	武　田　昭　文	火・5	未定	5	C	
58	ロシア言語文化特殊講義Ⅱ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・4	未定	5	C	
59	ロシア文化論	カザケーヴィチ　マルガリータ	金・4	未定	5	C	
60	実践ロシア語演習Ⅰ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・3	未定	5	B	
61	実践ロシア語演習Ⅱ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・2	未定	5	C	
62	実践ロシア語演習Ⅲ	カザケーヴィチ　マルガリータ	金・2	未定	5	C	
63	ロシア語学概論	カザケーヴィチ　マルガリータ	金・3	未定	5	C	

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	性格心理学	近藤龍彰	水・2	人間 116	3	B	
2	知覚心理学	佐藤徳	火・3	人間 142	3	B	
3	心理統計学	小川亮	金・3	総合情報基盤センター 3F	3	B	パソコン使用 （端末室の授業。Moodle 使用）
4	児童心理学	姜信善	火・5	人間 142	3	B	
5	臨床心理学	石津憲一郎	火・2	人間実践センター	3	B	パソコン使用 （Moodle 使用） 教科書の購入有、過去・現在で心理治療を受けた・受けている人は履修前に担当教員と相談
6	発達臨床心理学	近藤龍彰	火・4	人間 114	3	B	
7	社会心理学	佐藤徳	木・4	人間 142	3	B	
8	教育法規	笹田茂樹	月・2	人間 141	3	A	
9	学習指導	長谷川春生	木・1	人間 111	5	A	
10	保育の心理学Ⅰ	小林真	月・3	人間 113	3	A	
11	保育内容（人間関係）	小林真	金・2	人間 211	5	B	
12	保育内容（言葉）	若山育代	水・2	人間 112	3	A	
13	社会福祉概論Ⅱ	志賀文哉	木・1	人間 117	10	B	
14	心理学	小林真	火・3	人間 111	3	A	
15	公的扶助論	志賀文哉	月・4	人間 113	10	B	
16	臨床発達心理学	小林真	火・5	人間 111	3	B	
17	知的障害児の心理Ⅰ	宮一志	木・4	人間 112	10	B	
18	肢体不自由児の心理・生理・病理	宮一志	月・1	人間特支実	10	B	
19	児童福祉論	西館有沙	木・3	人間 113	5	A	
20	社会的養護	西館有沙	火・4	人間 117	5	B	
21	スポーツ文化論	大川信行	月・2	人間 331	3	B	
22	バイオメカニクス	堀田朋基	木・4	人間 311	3	B	
23	スポーツ医学	布村忠之	木・5	人間 331	5	B	
24	身体コミュニケーション	布村忠之	木・3	人間 311	3	B	
25	スポーツマネジメント	神野賢治	月・4	人間 311	3	B	
26	メンタルマネジメント	福島洋樹	月・2	人間 311	3	B	
27	救急法	布村忠之	火・2	人間 311	5	A	
28	環境科学入門	片岡弘 林衛	木・3	人間 341	5	A	
29	環境とエネルギー	成行泰裕	木・2	人間 114	3	C	

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
30	科学技術社会論	林　衛	火・5	人間端末室	5	A	パソコン使用 （端末室の授業。Moodle使用）
31	カラーコーディネート論	秋月有紀	木・1	人間211	5	B	
32	都市減災論	椚座圭太郎	集中講義		10	B	
33	環境コミュニケーション論	林　衛	火・6	人間2308	3	B	パソコン使用 （Moodle使用）
34	環境歴史学	徳橋曜	金・2	人間117	3	B	
35	平和学	池田丈佑	金・4	人間111	5	B	パソコン使用 （Moodle使用）
36	物性化学概論	片岡弘	火・3	人間112	5	B	
37	環境化学	片岡弘	金・3	人間221	3	A	
38	住環境論	秋月有紀	木・2	人間211	3	B	
39	衣環境論	孫珠熙	火・3	人間221	3	A	
40	ヒトの動きの力学的解析	鳥海清司	火・1	人間311	3	A	
41	栄養学	藤本孝子	木・1	人間112	3	B	
42	国際政治学	池田丈佑	木・2	人間113	3	B	パソコン使用 （Moodle使用）
43	世界環境地理学	山根拓	月・3	人間142	5	B	
44	人間社会の地理学	山根拓	木・5	人間111	5	B	
45	地域経済史	根岸秀行	火・4	人間113	3	B	
46	日本社会史概論	中村只吾	火・3	人間117	5	B	
47	世界システム概論	徳橋曜	金・4	人間112	5	B	
48	ヨーロッパ地域史論	徳橋曜	金・3	人間112	3	B	
49	地球表層変動学	河村愛	月・4	人間221	5	A	
50	ネットワークリテラシー	黒田卓	木・3	人間331	3	A	
51	電脳社会論	黒田卓	火・1	人間341	3	B	
52	情報代数学	石川秀明	月・2	人間332	3	B	
53	メディア史	鼓みどり	木・2	総合情報 基盤センター2F	3	A	パソコン使用 （端末室の授業。Moodle使用）

※1…ただし、心理療法やカウンセリングを現在受けている者と過去に受けていた者は担当教員と受講について相談すること

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：経済学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口 (社会貢献課) にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	ミクロ経済学Ⅰ	岩　田　真一郎	月2、木2	未定	10	B	13,300円
2	経済情報処理	小柳津　英　知	火7	未定	3	A	パソコン使用 （端末室の授業）
3	現代経済入門	唐　渡　広　志	木3	未定	3	A	
4	開発経済学	金　　奉　吉	木6、7	未定	3	B	13,300円
5	財政学	中　村　和　之	月6、7	未定	5	B	13,300円 パソコン使用 （Moodle 使用）
6	外国書講読Ⅰ	新　里　泰　孝	木2	未定	3	B	パソコン使用 （Moodle 使用）
7	金融論Ⅰ	本　間　哲　志	火1、木3	未定	10	C	13,300円
8	特殊講義　銀行論	本　間　哲　志	金3	未定	10	A	
9	日本産業論	松　井　隆　幸	火2、木1	未定	5	B	13,300円
10	政治経済学	松　山　　淳	火2、木1	未定	5	B	13,300円
11	特殊講義　Macroeconomics	モヴシュク・ オレクサンダー	月4	未定	3	B	パソコン使用 （端末室の授業、Moodle 使用）
12	統計学	モヴシュク・ オレクサンダー	水1、金2	未定	3	B	13,300円 パソコン使用 （端末室の授業、Moodle 使用）
13	現代経済入門	山　田　潤　司	木3	未定	3	A	
14	環境経済学	龍　　世　祥	金6、7	未定	5	B	13,300円
15	マクロ経済学Ⅰ	若　林　丈　靖	金3、4	未定	3	B	13,300円
16	貿易論	岸　本　壽　生	月2、木2	未定	5	B	13,300円
17	経営数学	古　賀　さゆり	水6、7	未定	若干名	B	13,300円
18	消費者行動論	坂　田　博　美	火3、金1	未定	3	B	13,300円
19	ファイナンスの基礎	白　石　俊　輔	金2	未定	3	B	
20	基礎数学Ｂ	平　井　俊　行	木2	未定	5	A	パソコン使用 （Moodle 使用）
21	比較経営論	森　岡　　裕	月1、水2	未定	5	B	13,300円
22	管理会計論	森　口　毅　彦	金6、7	未定	5	B	13,300円
23	オペレーションズ・リサーチ	横　山　一　憲	火2、木1	未定	5	B	13,300円
24	商法	石　田　　眞	木6、7	未定	3	B	13,300円
25	民事訴訟法	岩　本　　学	月4、木4	未定	3	B	13,300円
26	国際取引法	小　池　未　来	水1、金2	未定	10	B	13,300円
27	国際企業法務	立　石　孝　夫	火6	未定	10	B	
28	入門法学Ⅰ Ｂ	橋　口　賢　一	金4	未定	3	A	

学部等名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	会社法	増　田　友　樹	火3、金1	未定	10	B	13,300円
30	農業政策	酒　井　富　夫	火3、金1	未定	5	B	13,300円

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：理学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	解析学Ⅲ	数学科	池　田　榮　雄	月・5	理A４２４	若干名	C	(注 1)
2	解析学Ⅳ	数学科	阿　部　幸　隆	金・5	共通教育棟 (未定)	若干名	C	(注 1)
3	線形代数学Ⅲ	数学科	木　村　　巌	火・1	理A２３８	若干名	C	(注 1) パソコン使用 (Moodle 使用)
4	集合論	数学科	菊　池　万　里	木・2	理A４２４	若干名	C	(注 1)
5	プログラミングⅠ	数学科	幸　山　直　人	水・5	理A４２４	若干名	C	(注 1)
6	代数学Ⅱ	数学科	山　根　宏　之	金・3	共通教育棟 (未定)	若干名	C	(注 1)
7	幾何学Ⅰ	数学科	永　井　節　夫	木・3	理A４２４	若干名	C	(注 1)
8	位相空間論Ⅱ	数学科	永　井　節　夫	火・4	理A２３８	若干名	C	(注 1)
9	複素解析学Ⅱ	数学科	阿　部　幸　隆	水・2	理A４２４	若干名	C	(注 1)
10	実解析学Ⅱ	数学科	藤　田　安　啓	木・1	理A２３９	若干名	C	(注 1)
11	微分方程式論Ⅱ	数学科	上　田　肇　一	月・2	理A４２４	若干名	C	(注 1)
12	応用数理特論A	数学科	藤　田　景　子	火・3	理A２３８	若干名	C	(注 1)
13	解析学A	数学科	藤　田　安　啓	木・4	理A２３９	若干名	C	(注 1)
14	線形代数学A	数学科	古　田　高　士	金・3	理A２３９	若干名	C	(注 1)
15	物理数学B	物理学科	栗　本　　猛	月・5	理A２３８	5	C	
16	力学 A	物理学科	桑　井　智　彦	月・4 水・1	理A２３８	2	B	前半（～ 6/4）開講
17	力学 B	物理学科	桑　井　智　彦	月・4 水・1	理A２３８	2	B	後半（6/6 ～）開講，力学 A の内容を習得していること
18	物理実験学	物理学科	森　脇　喜　紀	金・4	理C１０４	5	B	
19	量子力学 A	物理学科	栗　本　　猛	月・3 水・2	理A３３７	5	C	前半（～ 6/4）開講
20	量子力学 B	物理学科	栗　本　　猛	月・3 水・2	理A３３７	5	C	後半（6/6 ～）開講，量子力学 A の内容を習得していること
21	光学	物理学科	森　脇　喜　紀	金・2	理C１０４	5	B	
22	物性物理学B	物理学科	池　本　弘　之	木・4	理A２３８	若干名	C	
23	核・素粒子物理学B	物理学科	栗　本　　猛 柿　崎　　充	火・2	理C２０４	5	C	
24	物性物理学A	物理学科	池　本　弘　之	火・2	理A３３７	若干名	B	
25	物理学概論Ⅰ	物理学科	池　本　弘　之	木・2	共通教育棟 (未定)	5	A	
26	物理数学序論	物理学科	畑　田　圭　介	木・5	理A４２４	5	A	
27	電磁気学序論	物理学科	榎　本　勝　成	月・2	理A２３８	若干名	B	
28	基礎物理化学	化学科	柘　植　清　志	木・1	理A３３７	5	A	

学部等名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	有機化学Ⅰ	化学科	宮　澤　眞　宏	金・5	理A424	5	A	パソコン使用 (Moodle 使用)
30	化学熱力学Ⅱ	化学科	鈴　木　　炎	月・2	理A337	5	B	
31	量子化学Ⅱ	化学科	野　崎　浩　一	水・1	理C203	5	B	
32	有機化学Ⅲ	化学科	林　　直　人	金・2	理A424	5	B	
33	有機化学Ⅳ	化学科	井　川　善　也	水・2	理C203	5	B	パソコン使用 (Moodle 使用)
34	触媒化学	化学科	大　澤　　力	火・1	理A239	若干名	B	
35	分子物性学	化学科	野　崎　浩　一	木・2	理A336	5	B	
36	電気化学	化学科	阿　部　孝　之	水・2	理C105	若干名	B	
37	生物化学Ⅱ	化学科	井　川　善　也	月・1	理A425			
38	高分子化学	化学科	吉　野　惇　郎	金・2	理C203	5	B	6/15（金）～ 7 回開講 7,300 円
39	無機化学Ⅱ	化学科	大　津　英　揮	火・2	理A239	若干名	B	
40	化学概論Ⅰ	化学科	大　澤　　力	金・2	共通教育棟 （未定）	若干名	A	
41	化学概論Ⅰ	化学科	鈴　木　　炎	金・2	共通教育棟 （未定）	5	A	
42	基礎植物形態学	生物学科	唐　原　一　郎	月・1	理A238	5	A	
43	基礎系統学	生物学科	前　川　清　人	水・2	理A239	5	A	
44	基礎生態学	生物学科	山　崎　裕　治	水・1	理A239	5	A	
45	分子生物学	生物学科	若　杉　達　也	水・2	理A336	5	C	
46	進化生態学	生物学科	山　崎　裕　治	火・1	理C105	5	B	
47	鉱物学	地球科学科	清　水　正　明	火・1	理A337	若干名	B	
48	気象学概論	地球科学科	青　木　一　真 安　永　数　明	水・1	理A336	若干名	B	
49	雪氷学概論	地球科学科	島　田　　亙	金・2	理A336	若干名	B	
50	地殻物理学	地球科学科	楠　本　成　寿	月・1	理A239	若干名	B	
51	雪氷物理学	地球科学科	島　田　　亙	木・4	理C203	若干名	C	
52	列島地質	地球科学科	大　藤　　茂	金・2	理C205	若干名	C	(注 1)
53	資源環境科学	地球科学科	清　水　正　明	月・3	理A336	若干名	B-C	
54	海洋物理学	地球科学科	松　浦　知　徳	月・1	理A336	若干名	B-C	
55	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	松　浦　知　徳 石　﨑　泰　男 川　﨑　一　雄	金・1	共通教育棟 （未定）	若干名	B	
56	環境基礎生物学B	生物圏環境 科学科	田　中　大　祐	月・2	理C203	若干名	B	

学部等名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
57	環境化学	生物圏環境科学科	丸　茂　克　美	水・２	理Ａ４２５	若干名	B	
58	水環境化学	生物圏環境科学科	波　多　宣　子	火・１	理Ａ４２４	若干名	B	関数電卓を用意すること
59	環境微生物学	生物圏環境科学科	田　中　大　祐	木・３	理Ｃ２０５	若干名	C	
60	環境植物生理学	生物圏環境科学科	蒲　池　浩　之	火・２	理Ｃ２０５	若干名	B	
61	海洋科学	生物圏環境科学科	張　　勁	木・２	理Ｃ２０５	若干名	B	
62	地球化学	生物圏環境科学科	堀　川　恵　司 張　　勁 丸　茂　克　美	金・１	理Ａ４２４	若干名	B	
63	環境保全化学	生物圏環境科学科	倉　光　英　樹	水・２	理Ｃ１０４	若干名	B	
64	環境同位体学	生物圏環境科学科	堀　川　恵　司	木・１	理Ｃ２０５	若干名	C	パソコン使用 （Moodle 使用）

（注１）当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を取得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：工学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	電子物性工学２	電気電子システム工学科	中　茂　樹	月１	工25	5	B	
2	電気数学２	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	月３	工25	5	B	
3	電気エネルギー工学１	電気電子システム工学科	田　中　和　幸	月４	工25	5	B	
4	アナログ電子回路１	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	火１	工25	3	B	
5	電磁波工学	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	火１	工26	5	B	
6	電気電子設計	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	火２	工23	3	B	
7	電気回路演習２	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	火３	工22	5	B	
8	半導体デバイス２	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	火４	工25	5	C	
9	半導体デバイス演習	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	火５	工25	5	B	
10	通信方式	電気電子システム工学科	安　藤　彰　男	水１	工28	5	B	
11	化学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	水２	工26	5	A	
12	電気機器工学２	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	水２	工25	5	B	
13	電気回路基礎	工学科電気電子工学コース	小　川　晃　一	木２	工25	5	A	
14	電磁気学２	電気電子システム工学科	大　橋　隼　人	金１	工25	5	B	
15	高電圧プラズマ工学	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	金１	工26	5	B	
16	微分積分Ⅱ	工学科電気電子工学コース	喜久田　寿　郎	金２	工35	5	A	
17	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	金２	工21	5	B	
18	センサ工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	金２	工25	5	B	
19	画像処理工学	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月２	エクリエーションスペース	5	B	
20	生体情報処理	知能情報工学科	高　松　　衛	木３	工25	5	B	
21	計算機アーキテクチャ	知能情報工学科	唐　　政	木５	工25	5	B	
22	音情報学	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	金２	工33	10	B	
23	人工知能	知能情報工学科	参　沢　匡　将	金４	工25	5	B	
24	工業数学Ａ	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	月２	工26	5	B	
25	計測工学	機械知能システム工学科	寺　林　賢　司	月２	工25	5	B	
26	伝熱工学	機械知能システム工学科	平　澤　良　男	月４	工27	5	C	
27	精密測定学	機械知能システム工学科	笹　木　　亮	火１	工24	若干名	B	
28	塑性工学	機械知能システム工学科	髙　辻　則　夫	火２	工28	5	B	

学部等名：工学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	応用熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	火３	工25	5	B	
30	要素設計学第１	機械知能システム工学科	小　熊　規　泰	水１	工36	5	B	
31	機械材料工学	機械知能システム工学科	会　田　哲　夫	木１	工25	5	B	
32	生産加工学	工学科機械工学コース	髙　辻　則　夫	木２	工35	5	A	
33	流体機械	機械知能システム工学科	渡　邊　大　輔	木２	工26	5	C	
34	情報理論	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	木３	工26	5	B	
35	機械力学	機械知能システム工学科	木　村　弘　之	木４	工25	5	B	
36	ソフトウェア工学演習	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐 タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金１	未定	2	B	パソコン使用 （端末室の授業）
37	メカトロニクス	機械知能システム工学科	神　代　　充	金３	工26	5	B	
38	機構学	機械知能システム工学科	関　本　昌　紘	金４	工26	5	B	
39	応用数学	生命工学科	黒　岡　武　俊	月２	工24	5	B	
40	薬理学Ⅱ	生命工学科	髙　﨑　一　朗	月３	工24	5	C	
41	生化学Ⅱ	生命工学科	佐　山　三千雄	月４	工22	5～10	B	
42	生体医工学Ⅰ	生命工学科	中　村　真　人	月４	工23	10	B	
43	無機化学Ⅱ	生命工学科	篠　原　寛　明	火１	工21	若干名	B	
44	生物物理学	生命工学科	川　原　茂　敬	火１	工31	5	C	
45	電磁気学	生命工学科	川　原　茂　敬	水１	工25	5	A	
46	細胞代謝学Ⅱ	生命工学科	佐　山　三千雄	水１	工24	5～10	B	
47	遺伝子工学	生命工学科	髙　﨑　一　朗	水２	工31	5	B	
48	有機化学Ⅱ	生命工学科	豊　岡　尚　樹	木１	工22	5	B	
49	物理化学Ⅱ	生命工学科	伊野部　智　由	木２	工33	5	A	
50	細胞工学	生命工学科	篠　原　寛　明	金２	工31	5	B	
51	バイオインダストリー	生命工学科	星　野　一　宏	金３	工21	5	A	
52	分子構造解析	環境応用化学科	遠　田　浩　司	火２	工21	5	B	
53	無機分子工学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	火５	工23	5	B	
54	環境保全化学	環境応用化学科	加賀谷　重　浩	水２	工32	5	B	
55	有機化学Ⅲ	環境応用化学科	阿　部　　仁	木１	工24	5	B	
56	無機化学	工学科応用化学コース	會　澤　宣　一	木２	工31	10	A	
57	生化学Ⅰ	環境応用化学科	中　路　　正	木２	工23	5	A	

学部等名：工学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
58	無機化学演習	環境応用化学科	宮　崎　　章	木２	工 22	5	B	
59	物理化学Ⅱ	環境応用化学科	伊　藤　研　策	木３	工 23	10	B	
60	応用数学	環境応用化学科	宮　崎　　章	金１	工 22	5	B	
61	生化学演習	環境応用化学科	中　路　　正	金１	工 21	5	B	
62	有機化学Ⅰ	環境応用化学科	阿　部　　仁	金２	工 36	5	A	
63	分離分析化学	環境応用化学科	遠　田　浩　司	金２	工 24	5	B	
64	工学特論（エネルギー化学）	環境応用化学科	椿　　範　立	金３	工 22	10	C	
65	材料工学序論Ⅰ	材料機能工学科	松　田　健　二	火１	工 22	若干名	C	
66	材料機能工学Ⅰ	材料機能工学科	佐　伯　　淳	水１	工 21	3	B	
67	応用数学	材料機能工学科	吉　田　正　道	木３	工 24	5	B	
68	固体物性工学Ⅰ	材料機能工学科	並　木　孝　洋	木３	工 32	5	C	
69	物理化学Ⅱ	材料機能工学科	村　田　　聡	木４	工 12	5	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：都市デザイン学部

＊教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	地球科学概論	地球システム科学科	渡邊　了 清水　正明 杉浦　幸之助	金・1	未定	若干名	A	
2	微分積分Ⅰ	都市・交通デザイン学科	高柳　百合子	月・3	共通 D21	5名	A	
3	線形代数Ⅰ	都市・交通デザイン学科	猪井　博登	火・3	共通 A32	5名	A	
4	力学	都市・交通デザイン学科	河野　哲也	金・2	未定	5名	A	
5	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	都市・交通デザイン学科	中川　大 他	金・3	工33講義室	10名	A	
6	材料学概論	材料デザイン工学科	松田　健二 李　昇原	木・2	工34講義室	5名	A	
7	無機化学	材料デザイン工学科	畠山　賢彦	木・3	工34講義室	5名	A	
8	線形代数 Ⅰ	材料デザイン工学科	西村　克彦	金・2	工11講義室	5名	A	
9	微分積分 Ⅰ	材料デザイン工学科	並木　孝洋	金・3	工34講義室	5名	A	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））

大学院名：大学院人間発達科学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
1	発達臨床心理学特論	近　藤　龍　彰	月・2	人間 114	若干名	D	4/16	教科書の購入有
2	教育心理学研究法特論	近　藤　龍　彰	水・3	人間 114	若干名	D	4/11	教科書の購入有
3	教育心理学特論	小　川　　亮	木・3	研究室	若干名	D	4/12	教科書の購入有
4	住環境特論	秋　月　有　紀	水・2	研究室	若干名	D	4/11	

（注 1）　当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

大学院名：大学院経済学研究科

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
1	比較経営論特殊研究	森　岡　　裕	木２	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
2	人的資源管理特殊研究	馬　　駿	火４	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
3	経済法特殊研究	中　出　孝　典	月３	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
4	環境法特殊研究	神　山　智　美	火４	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
5	ロシア経済特殊研究	堀　江　典　生	金３	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
6	環境経済・政策学特殊研究	山　本　雅　資	水２	未定	若干名	D	4/11-17 の 授業初回	
7	北陸地域経済の活性化と地域イノベーション戦略特別研究	森　口　毅　彦	土１・２	未定				土曜日に開講予定の北陸銀行との連携講座です。 詳細が決まり次第、別途パンフレット、HP にてお知らせします。 全７回の予定。

（注 1） 当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

大学院名：大学院理工学教育部（理学領域）

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
1	応用数理特論Ａ	阿　部　幸　隆	金・２	B133	若干名	D	4/11	
2	数学コアＡ	池　田　榮　雄 藤　田　景　子	火・２	B133	若干名	D	4/16	
3	数学コアＢ	永　井　節　夫 出　口　英　生 幸　山　直　人	水・２	B133	若干名	D	4/17	幸山担当回のみ端末室使用
4	数学コアＣ	古　田　高　士 川　部　達　哉	木・２	B133	若干名	D	4/12	
5	分光学Ⅰ	小　林　かおり	火・２	未定	若干名	D	4/12	量子力学あるいは量子化学の初歩を習得していること。
6	現代物理学特論	田　山　　孝 他各教員	水・５	未定	若干名	D	4/11	
7	光化学	野　崎　浩　一	火・１	未定	若干名	D	4/17	
8	放射線化学特論	波多野　雄　治	金・２	未定	若干名	D	4/13	
9	生体機能化学	井　川　善　也	火・２	未定	若干名	D	4/17	
10	同位体化学	原　　正　憲	金・１	未定	若干名	D	4/13	
11	有機合成化学	横　山　　初	水・２	未定	若干名	D	4/11	
12	固体有機化学	林　　直　人	木・２	未定	若干名	D	4/12	
13	最先端化学特論	波多野　雄　治 他各教員	金・５	未定	若干名	D	4/13	通年
14	生態発生学特論	前　川　清　人	火・２	未定	若干名	D	4/17	
15	時間生物学特論	池　田　真　行	木・２	未定	若干名	D	4/12	
16	生体制御学特論	唐　原　一　郎	水・２	未定	若干名	D	4/11	
17	情報伝達物質化学特論	松　田　恒　平	月・２ 金・２	未定	若干名	D	4/13	13,300円
18	分子育種学特論	山　本　将　之	月・２ 金・２	未定	若干名	D	初回	13,300円
19	地殻物理学特論	楠　本　成　寿	月・３	未定	若干名	D	4/16	
20	地震学特論	渡　邊　　了	火・１	未定	若干名	D	4/10	
21	地球進化学	大　藤　　茂	月・１ 木・３	未定	若干名	D	4/12	13,300円
22	環境化学特論	波　多　宣　子 他各教員	月・３ 月・４	未定	若干名	D	4/16	13,300円 一部の講義は英語で行います。
23	環境化学計測論	倉　光　英　樹	火・２	未定	若干名	D	4/17	
24	環境水質特論	波　多　宣　子	金・１	未定	若干名	D	4/13	
25	水圏化学特論	張　　勁	火・１	未定	若干名	D	4/17	

大学院名：大学院理工学教育部（理学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
26	環境生物学特論	蒲 池 浩 之 他 各 教 員	水・1	未定	若干名	D	4/11	
27	環境微生物学特論	酒 徳 昭 宏	金・2	未定	若干名	D	4/13	
28	生態学特論	横 畑 泰 志	金・3	未定	若干名	D	4/13	

（注 1）　当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

大学院名：大学院理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
1	ロボット制御工学特論２	戸　田　英　樹	月２	工３１	若干名	D	講義初回	
2	電子物性工学特論第１	前　澤　宏　一	火１	工２３	若干名	D	講義初回	
3	電子デバイス工学特論第２	中　　茂　樹	火２	工２２	若干名	D	講義初回	
4	エネルギー変換工学特論第２	大　路　貴　久	水１	工２３	若干名	D	講義初回	
5	波動通信工学特論第２	藤　井　雅　文	水２	工２３	若干名	D	講義初回	
6	システム工学特論第１	廣　林　茂　樹	火２	工１１	若干名	D	講義初回	
7	医用情報計測学特論第１	長谷川　英　之	火３	工２４	若干名	D	講義初回	
8	視覚情報処理特論	高　松　　衛	火４	工２４	若干名	D	講義初回	
9	情報統計力学特論	村　山　立　人	火５	工２４	若干名	D	講義初回	
10	量子情報処理特論	玉　木　　潔	水２	工２２	若干名	D	講義初回	
11	人工知能特論第１	唐　　政	木２	工３２	若干名	D	講義初回	
12	人工知能特論第２	高　　尚　策	木３	工３１	若干名	D	講義初回	
13	通信方式特論第１	菊　島　浩　二	木４	工３１	若干名	D	講義初回	
14	流体力学特論	川　口　清　司	火１	工１２	若干名	D	講義初回	
15	工業熱力学特論	手　崎　　衆	火２	工１２	若干名	D	講義初回	
16	強度設計工学特論	笠　場　孝　一	火３	工１２	若干名	D	講義初回	
17	精密加工学特論	高　野　　登	火４	工１２	若干名	D	講義初回	
18	環境数理解析特論	瀬　田　剛　司	水１	工学部 第１端末室	若干名	D	講義初回	パソコン使用 （端末室の授業）
19	光学システム特論	田　代　発　造	水２	工２８	若干名	D	講義初回	
20	弾性力学特論	木　田　勝　之	木２	ｴﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ・ 21	若干名	D	講義初回	
21	機械材料学特論	會　田　哲　夫	木３	工１２	若干名	D	講義初回	
22	機械システム動力学特論	木　村　弘　之	金２	工１２	若干名	D	講義初回	
23	分子生物学特論	磯　部　正　治	月３	ｴｲﾉﾍﾞ1	若干名	D	講義初回	
24	プロセスシステム工学特論	黒　岡　武　俊	水２	工２４	若干名	D	講義初回	パソコン使用 （端末室の授業）
25	生体情報工学特論	篠　原　寛　明	木２	工１２	若干名	D	講義初回	
26	生命有機化学特論	豊　岡　尚　樹	木３	工２１	若干名	D	講義初回	
27	タンパク質システム工学特論	伊野部　智　由	金２	ｴｲﾉﾍﾞ3	若干名	D	講義初回	
28	電気分析化学特論	遠　田　浩　司	月２	工２８	若干名	D	講義初回	
29	有機反応制御化学特論	堀　野　良　和	火１	ｴｲﾉﾍﾞ2	若干名	D	講義初回	

大学院名：大学院理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
30	生物工学特論	迫　野　昌　文	水１	ｴｲﾉﾍﾞ2	若干名	D	講義初回	
31	触媒と表面科学特論	椿　　範　立	水２	ｴｲﾉﾍﾞ2	若干名	D	講義初回	
32	コロイド・界面化学特論	伊　藤　研　策	木２	ｴｲﾉﾍﾞ2	若干名	D	講義初回	
33	生体高分子材料化学特論	中　路　　正	木５	ｴｲﾉﾍﾞ4	若干名	D	講義初回	
34	錯体反応化学特論	會　澤　宣　一	金２	ｴｲﾉﾍﾞ2	若干名	D	講義初回	
35	組織制御工学特論	松田・李・池野	水１	ｴｲﾉﾍﾞ5	若干名	D	講義初回	
36	物性制御工学特論	西村・並木・森	木１	工 12	若干名	D	講義初回	
37	材料プロセス工学特論	柴柳・吉田	木２	ｴｲﾉﾍﾞ5	若干名	D	講義初回	
38	科学技術英語ライティング	山　崎　登志成	水５	工 11	若干名	D	講義初回	

（注 1）　当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

高岡キャンパス



芸術文化学部

- A A 棟
- B1 B1 棟
- B2 B2 棟
- C C 棟 生協コンビニ
- D D 棟
- E E 棟
- F F 棟 [芸術文化図書館]
- G G 棟 [アリーナ]
- H H 棟 レストラン・売店（講堂）

<高岡キャンパス受講生窓口>

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180
TEL　0766－25－9138　FAX　0766－25－9212
月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P34 ～ P35 参照）に記載のとおりです。オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、ご参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。高岡キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

なお、受講手続や受講料は、学部等の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受け付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン･クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 30 年４月 11 日（水）～平成 30 年７月 30 日（月）**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成 30 年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。
また、学期末の試験等は課しません。
全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**平成 30 年3月 14 日（火）から3月 27 日（火）**
受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出をお願いいたします。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいは FAX でお送りください。郵送・FAX の場合は、受付期間最終日必着とします。

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180
TEL 0766−25−9138　FAX 0766−25−9212
月曜日から金曜日の８：30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。
この試聴証は、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。
なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。
また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意願います。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

高岡キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円（税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は学務チーム掲示板（Ａ棟１階　学務チーム入り口前）で行います。受講開

始後でも、教室等について変更する可能性がありますのでご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、高岡キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスには駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

○　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム　　電話 0766-25-9138

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回学務チームの掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

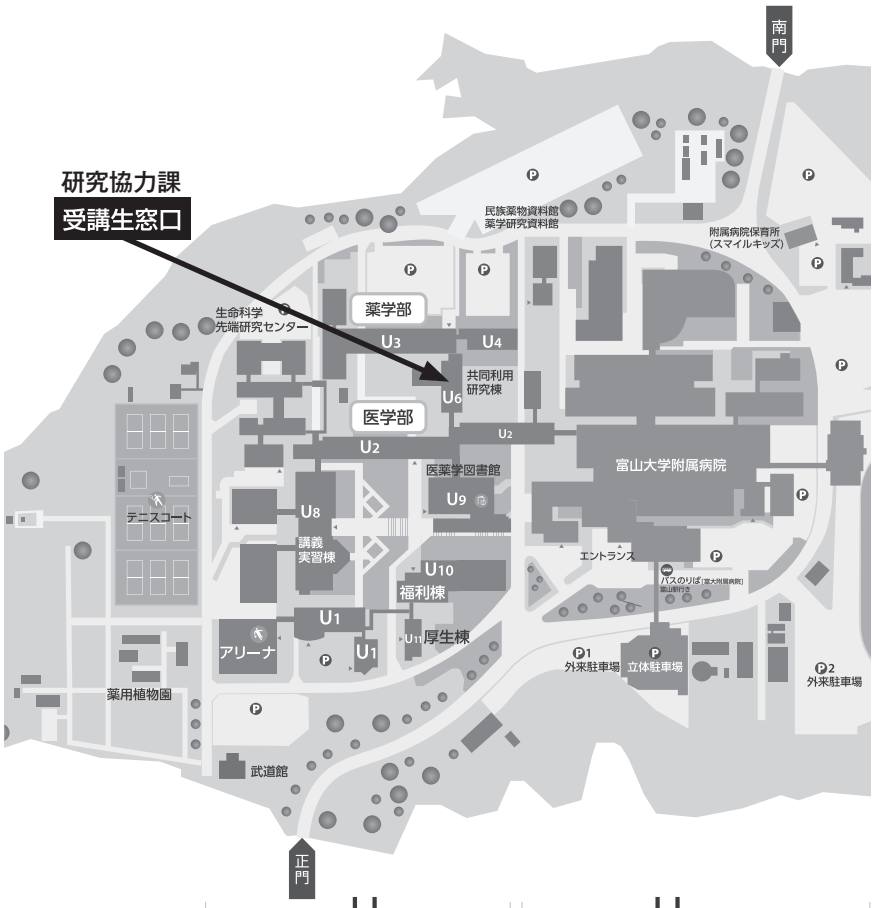
○専門科目

学部等名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	中国の言語と文化	山　田　眞　一	火・4	B-210	若干名	C	4/17、4/24	現代中国語の辞書が引けること
2	身近な医学	中　川　圭　子	木・2	B-116	若干名	B	4/12、4/19	学生受講者数等を勘案して受入を判断
3	まちづくり	武　山　良　三	木・3	B-213	若干名	A	4/12、4/19	学外での調査やワークショップがあります
4	暮らしとインテリア	萩　野　紀一郎	月・3	B-117	若干名	B	4/16、4/23	学生受講者数等を勘案して受入を判断
5	日本美術史 B	大　熊　敏　之	火・3	B-116	若干名	B	4/17、4/24	
6	金属工芸技術史概論	三　船　温　尚	金・4	B-212	5	C	4/13、4/20	
7	材料力学	堀　江　秀　夫	火・5	B-117	5	B	4/17、4/24	高校に於いて物理、数学Ⅲを履修していることが望ましい
8	日本・東洋建築史	松　政　貞　夫	木・2	C-221	3	B	4/12、4/19	
9	造形材料（有機材料１）	村　田　　聡	火・3	B-210	若干名	B	4/17、4/24	大学の化学基礎の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象
10	造形金属材料基礎	長　柄　毅　一	金・1	B-210	若干名	A	4/13、4/20	
11	工芸史	大　熊　敏　之	水・2	B-116	若干名	B	4/11、4/18	
12	博物館学概論	三　宮　千　佳 松　田　　愛	火・1	B-116	若干名	A	4/17、4/24	
13	漆加飾 A	林　　暁	木・4、5	D-131 D-132	1	C	4/12	13,300 円
14	働態学	河　原　雅　典	月・3	B-213	3	B	4/16、4/23	
15	人間工学設計法	河　原　雅　典	木・4、5	B-117	3	B	4/12	13,300 円
16	建築論	松　政　貞　夫	月・2	C-221	3	C	4/16、4/23	
17	木質建築材料	堀　江　秀　夫	月・5	B-210	5	B	4/16、4/23	木質材料入門の講義を受講しているか、またはそれに相当する知識を有している
18	東洋美術史	三　宮　千　佳	月・2	B-213	若干名	A	4/16、4/23	
19	西洋美術史 B	松　田　　愛	火・2	B-116	若干名	B	4/17、4/24	
20	風景観光論	奥　　敬　一	水・2	B-117	若干名	A	4/11、4/18	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

杉谷キャンパス



医学部

- U1 看護学科研究棟
- U2 医学部研究棟

薬学部

- U3 薬学部研究棟

- U6 共同利用研究棟
- U8 講義実習棟
- U9 医薬学図書館
- U10 福利棟
- U11 厚生棟

<杉谷キャンパス受講生窓口>

富山大学　研究協力課

〒 930-0194　富山市杉谷 2630

TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656

月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P42 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、ご参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。杉谷キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

なお、受講手続や受講料は、学部の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受け付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン･クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 30 年４月 11 日（水）～平成 30 年７月 30 日（月）**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の平成 30 年度前学期授業日程でご確認ください。

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。また、学期末の試験等は課しません。

なお、全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**平成 30 年３月 14 日（水）から３月 27 日（火）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出をお願いいたします。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を下記杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいは FAX でお送りください。郵送・FAX の場合は、受付期間最終日必着とします。

富山大学　研究協力課
〒 930-0194　富山市杉谷 2630
TEL　076 － 434 － 7144　FAX　076 － 434 － 4656
月曜日から金曜日の８：30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意願います。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴日に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円（税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室について変更する可能性があります。ご注意ください。

　また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、杉谷キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお、杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

　自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

　○医薬系学務課　学部教務チーム　　電話 076-434-7131

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））

大学院名：大学院医学薬学教育部（医学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　　考
1	臨床統計学の基礎	折笠　秀樹	月・7	402	制限なし	D	いつでも 可能	7,300 円

※授業曜日・制限及び教室につては、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

平成 30 年度前学期
富山大学　オープン・クラス（公開授業）
受講希望調書

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学オープン・クラス（公開授業）として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学部名等		
授業科目	番　号 （　　）	
担当教員		
授業曜日・時限	曜日　　限	
授業でのパソコン使用	（該当する方に○を付けてください） 有　・　無 （有の場合） 端末室の授業 ・ Moodle 使用	※科目一覧の備考欄に「パソコン使用」とある場合に、授業でパソコンを使用します。別途手続きが必要となります。

※　本調書は、1 授業科目ごとに 1 枚とし、**3 月 14 日（水）から 3 月 27 日（火）まで** に各キャンパス受講生窓口に提出してください。郵送あるいは FAX も受け付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話・パソコンで授業の掲示情報が確認できます。

授業の休講・補講の情報や緊急情報を、 携帯電話やパソコンから確認することができます。

掲示情報（携帯・パソコン共通）のＵＲＬは、下記のとおりです。

http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

ＱＲコードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左のＱＲコードからアクセスできます。

＜留意事項＞

＊本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認願います。なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

＊掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。

＊台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような、速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。

五福キャンパス

〒930-8555 富山市五福3190

（人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部、都市デザイン学部
人文科学研究科、人間発達科学研究科、経済学研究科
理工学教育部、教職実践開発研究科）



高岡キャンパス

〒933-8588 高岡市二上町180

（芸術文化学部、芸術文化学研究科）



杉谷キャンパス

〒930-0194 富山市杉谷2630

（医学部、薬学部、生命融合科学教育部、医学薬学教育部）



富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555　富山市五福3190　TEL076-445-6956　FAX076-445-6033

ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/

Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。